

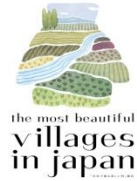
美しいむらづくりネット

No. 4

(平成 21 年 9 月 30 日)

馬瀬地方自然公園づくり委員会

TEL 0576-47-2111



地域が元気になるように

皆さんこんにちは。これまで、地域づくりのための住民活動として「馬瀬地方自然公園づくり」が進められてきましたが、メンバーを募集し、このたび新たに委員会が発足しました。この会の活動は、昨年度作成された5カ年計画の実施のために、地域の皆様の意見を取り入れ、県や市の支援を受け、地域が一層元気になるよう活動することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。また、この情報誌は会の活動内容のほか、この活動の趣旨や委員の意見などをわかりやすく解説するひとくちメモ、シリーズとして「地域の名勝」、「馬瀬のお店」の紹介、そのほかニュースなどできるだけ多くの内容を掲載してゆくこととしました。よろしくお願いいたします。

秋晴れの馬瀬小運動会



9月19日は、馬瀬小学校の運動会が透き通るような秋晴れの中で盛大に開催されました。校長先生のあいさつのあと運動会の競技が始まり、中でも注目は、毎日午後から体育

館で練習した赤白チームの応援合戦、「よかったね」、「練習の時より一段と見事だった」と、毎日練習を聞いていた近所の方はみんな大きな拍手を送っていました。小学校統合によって児童数も多くなり、応援に駆け付けた父兄の皆さんも、久しぶりに多く方が集まって盛大となりました。子供の成長を見守る父兄の方々はもちろん、地域の将来を担うこの子らに素晴らしい前途が開かれるように、地域全体で守り育てて行きたいものです。

相次ぐお客さんご訪来

私たちの住む馬瀬地域が、マスコミ等によって広く紹介されるようになって、地域への見学者などお客さんが増えてきました。11月5日には、三重県名張市の地域づくり委員会から美輝の里、さんませ工房および、電柵による野生鳥獣被害対策状況を、11月28日午後には京都府武吉町農地管理組合から15名が、中山間事業の取り組み状況を見学のため来訪されます。近くでご一行を見かけるようなことがありましたら、農家の皆さんも意見交換や交流を含めてご案内役をお願いしたいと、案内役の振興事務所担当者から要請がありました。もしも、我こそはという方は申し出てください。また、近くで来客のご一行様を見かけられたら、ぜひ声をかけていただきますよう、お願いします。

シリーズ「馬瀬の名勝」

馬瀬には多くのたくさんの名勝がありますが、まだ知られていないところを掘り起こし、紹介して行きたいと思います。トップバッターは「馬瀬大橋とダム」西村の老田達男さん



撮影の写真です。このように、美しい景観や珍しい写真を、どなたでも結構です。ぜひ、事務局へお送りください。

ポスター用写真の募集

平成19年度に、この地域をPRするポスターが作成され、各地で活用されていますが、新たに地域内から写真を募集し、秋バージョンのポスターを作成することとしました。皆さまから多くの応募をさせていただきようお願いします。応募期限は10月末日。地方自然公園づくり委員会事務局まで。応募方法は、メールでも写真でも結構です。

部会紹介・会の動き

この委員会では4つの部会に分かれて活動を行うことになりました。この通信をお届けするのは情報発信部会です。メンバーは5名のほかに県からアドバイザー2名。①馬瀬地区のホームページを開ければどのホームページにもつながって、馬瀬のことが簡単に分かるような構成にしたいこと。②馬瀬のことをPRするパンフレットをリニューアルすること。③馬瀬地方自然公園をPRするポスターをこのたび新たに皆さまからの写真を募集して「馬瀬の秋」を表現するものをつくること④委員会の活動内容を掲載するなどの取り組みを行います。皆さまからの率直なご意見をお願いします。

シリーズ「こんにちは、お店紹介です」

「小さな萬屋中田商店」

人口の減少や大型店舗の進出などで少なくなってきた村のお店。私たちの生活に欠かせない日用品調達やコミュニケーション場所として地域の活性化にはなくてはならない貴重な存在です。

黒石地区のほぼ中間にある中田商店は、大正元年中田政太郎さん（現在の店主幸男さんのお祖父さん）によって創業。当時の街道は本家のある山の上。将来きっとここに道が開けると予測して現在の位置に開店。予想は的中、国道257号沿線となりました。



幸男さんの商売への想い、モットーは「小さな萬屋」小さくても種々のものを商い、地域の皆さんの要望にこたえてゆくことを目標にしているとのことでした。どうぞよろしく。

編集後記

この情報誌は、昨年創刊し、第3号まで前メンバーでつくられてきました。今度はメンバーチェンジして頑張ります。掲載する項目は、ほぼこのような内容としますが、飛び入りで別のことも掲載することも考えています。限られた紙面で、私たちの限られた情報を、それでも地域の皆さんとともに共有することになればと考えています。よろしくをお願いします。(naka)